

### 三鷹の森 シプリ美術館 市民感覚の財政支出を

政新クラブ 田中 議員

議員 スタジオシプリを招いて開館した三鷹の森シプリ美術館は予想以上の成功だ。成功した今だからこそ、この美術館が三鷹市立の美術館であることを念頭に、市は主体性を持ち、市民のための美術館にするよう努力してほしい。

①本市が株式会社ムゼオアルテ・シプリ(以下シプリ)と交した覚書には、美術館の維持管理費の一部を市が美術館を運営する財団に委託料等として支払うとある。美術館の成功を見れば、市民は税金から委託料を支払う必要はないと考える。財団の収支を客観的に点検した上で、市が上限4千万円と言った支出が妥当なのか、妥当なら適正な支出額ほどの程度かを、決めないと、納税者である市民の理解は得られない。見解を伺うシプリは本市を本市に移すと聞いていたが、実現していない。現状は、最高の場所を提供し、美術館を成功

### コミュニティ 効率的で効果的な運行を

政新クラブ 島田 議員

議員 コミュニティバスを導入する自治体がある。住民のニーズも高く、重要な施策のひとつだ。①市では、平成10年より「みたかシティバス」の運行を開始し、13年には明星学園ルート、三鷹の森シプリ美術館循環ルートもできて5ルートになった。②事業の現状の課題を伺う本市は、JR三鷹駅と井の頭線の一部しか接していない。多くの路線バスが運行しているが、事業者は採算を重視するため、運行しない地域がある。今後のコミュニティバスの導入地域を聞く③市は、10年の「三鷹市コミュニティバス導入に関する調査報告書」等において交通不便地域の解消、高齢者や障害者の移動の確保等を目的にコミュニティバスを導入した。市民のニーズを再度把握し、地域に密着した事業にすべきだ④コミュニティバスを効果的に効果的にするた

### 協働のまちづくりに地域通貨を

公明党 永原 議員

議員 ①北海道栗山町の「クリン」など、100を超える地域で地域通貨(エコマネー)が導入、準備中だ。導入地域では、市民と行政企業とNPOの連携で、出会いの場が広がり、生き生きとした活動が生まれている。21世紀は、環境介護、福祉等に関し、地域社会で相互扶助的な人間関係を構築しないと地域の新たな発展はない。地域通貨の導入に考えを伺う②ケヤキを保存する地帯で、月10万円の経費や近隣からの苦情で、1年に1本程度伐採せざるを得ない人もいる。地域通貨の特色を生かしたケヤキの保存システムを立ち上げてはどうか③中原三丁目小早川邸跡地は南都図書館建設までの暫定的対

### 新ごみ処理施設問題 市民の声は届いているか

公明党 緒方 議員

議員 ごみ対策では、入口の廃棄物の排出抑制、中間のごみ処理対策、出口の再利用・再資源化の一貫した流れでの総合的、有機的施策が求められる。循環型社会の構築に、市民等との協働は欠かせない。①施策の方向性を聞く②市内では様々なごみの減量化や再利用・再資源化への取り組みがある。市はこれらを把握し、連携、支援等を図るべきだ。③特設事例の方向性—を示せ④市内のごみに関する、⑤分別ごみの種類別割合の⑥パレスの数的達成目標—を聞き④調布市と共同の新ごみ処理施設建設に、⑦基準となるご

### 緑と水、井の頭公園を生かせ

政新クラブ 榛澤 議員

議員 本市の緑と水の回遊ルート事業が「アメリニ」あふれるまちづくりで環境省から表彰された。市民の誇りであり高く評価する。最近テレビの番組やニュースで三鷹市にある井の頭の池がたびたび報道されるようになったが、表示が武蔵野市になっているのが残念だ。本市の観光資源として環境整備を進めていく必要がある。近隣市でのまちづくりは、国や都と連携して様々な事業を展開して



豊かな自然環境をいかした大沢二丁目の湿生花園(ほとるの里)

### 雇用対策 市独自施策に取り組み

公明党 久保田 議員

議員 不況による影響は市内でも深刻化しており、狂牛病問題、世界的なIT不況、同時多発テロ等の新たな要因で景気の見通しは暗い。総務省によると13年10月の完全失業率は5.4%、完全失業者数は32万人と過去最悪だ。①現在の経済状況について、市長の見解を聞く②市内事業者への影響が心配だ。実態を把握しているのか③国の第一次補正予算について伺う④雇用対策として「緊急地域雇用創出特別交付金」は、50万人以上の雇用創出効果があると聞く。事業主体は自治体となるが、⑤取り組みを聞く⑥同様の施策が11年度にも

### 地域とともに交通安全対策を

日本共産党 大城 議員

議員 ①井の頭公園通りは、朝の時間帯には通学路として交通規制がされている。しかし、実際には東方向への抜け道になっており、多くの車が進入している。市が中心となり、商店街、住民が一体となって、みなさんの総意と納得で安全対策を進めていくための話し合いの場を持つべきだ。所見を伺う②三鷹都市計画道路3・4・13号線の牟礼コミュニティ・センターから東八道路までの区間には、現

### 不測の事態に対応できる体制を

三鷹青風会 後藤 議員

議員 言うまでもなく、行政の最大の使命は、市民の安全の確保である。①防災意識の高揚を図るため、市内の危険箇所等の情報を鋭意公表すべきだ②災害発生時に、災害対策本部員である部長以上の者が登庁するまで、どう対応するのか③初期段階で対応の可否を左右するのは、迅速・的確な意思決定である。避難区域の設定



安全で快適な道づくりが望まれる……中央自動車道下の市道410号線